

トータルブレインの マンション最前線

山手線の沿線力とマーケットの強さ

急東横線が3駅、小田急線が2駅などとなっており、山手線の圧倒的な「強さ」が見て取れる。

なぜそこまで人気が高いのか。同レポートでは、「生活利便施設の充実度」に着目し、「商業施設」「コンビニ」「医療施設」「保育園・幼稚園」の数を路線別に上位10駅で比較した。その結果、すべての項目で山手線は1位となり、コンビニと医療施設の数は2位の路線の約2倍の差をつけた。

また、再開発事業の多さも目を見張るものがあり、東京有楽町、新橋、浜松町、田町、品川、大崎、目黒、恵比寿、渋谷、新宿、池袋、西日暮里、上野、御徒町、秋葉原でそれぞれ進行中だ。

今回のトータルブレインのレポートは、「JR山手線の沿線力とマーケットの強さの秘訣」を探ったものだ。以前の山手線は、「郊外からの私鉄などの通勤路線から乗り換えて通勤先に向かう為の都心の移動路線」という位置付けだったが、最近山手線沿線に住んで山手線を通勤路線として使う一般消費者が増えている。

住宅情報誌が実施した16年の「住みたい街ランキング」では、トップ30の中に山手線の駅が9つ入った。恵比寿(1位)、目黒(6位)、池袋(7位)、新宿(8位)、東京(9位)、渋谷(12位)、品川(13位)、秋葉原(24位)、有楽町(25位)だ。他路線は、中央線が5駅、京浜東北線が4駅、田園都市線が3駅、東

急東横線が3駅、小田急線が2駅などとなっており、山手線の圧倒的な「強さ」が見て取れる。なぜそこまで人気が高いのか。同レポートでは、「生活利便施設の充実度」に着目し、「商業施設」「コンビニ」「医療施設」「保育園・幼稚園」の数を路線別に上位10駅で比較した。その結果、すべての項目で山手線は1位となり、コンビニと医療施設の数は2位の路線の約2倍の差をつけた。

沿線別コンビニ数、上位路線(上位10駅)

1位		2位		3位		4位	
山手線		東海道・京浜東北線(南)		総武・総武快速線		京急本線	
駅名	コンビニ	駅名	コンビニ	駅名	コンビニ	駅名	コンビニ
新宿	147	関内	104	新日本橋	121	日ノ出町	74
神田	128	横浜	72	馬喰町	86	横浜	71
新橋	119	桜木町	72	浅草橋	65	京急川崎	63
秋葉原	116	川崎	64	錦糸町	57	京急蒲田	57
有楽町	112	蒲田	61	両国	57	黄金町	55
東京	100	石川町	57	千葉	45	北品川	51
新大久保	100	大井町	46	亀戸	39	戸部	47
池袋	96	大森	38	小岩	33	八丁畷	44
渋谷	94	鶴見	33	船橋	32	神奈川	44
御徒町	93	藤沢	23	新小岩	29	鮫洲	42
平均	111	平均	57	平均	56	平均	55

再開発事業が目白押し